

平成25年度決算に係る

定期監査
決算審査
調査書

平成26年8月

福祉保健部 子育て王国推進局 子ども発達支援課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	2 頁
3	組織及び業務調べ	2 頁
4	職員の定員、現員調べ	2 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	決算調書(総括表)	7 頁
8	事業別実施状況調べ	8 頁
9	予備費の充用調べ	13 頁
10	繰越関係調べ	13 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	13 頁
12	収入事務処理状況調べ	13 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	15 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	15 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	15 頁
16	債務負担行為の状況調べ	16 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	17 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	
18	工事請負費調べ	22 頁
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	22 頁
19	財産に関する調べ	22 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 郵券印紙の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	24 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	
21	借受不動産明細調べ	24 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	24 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	24 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	24 頁
25	備品の処分状況調べ	24 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	24 頁
27	貸付金等状況調べ	24 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	24 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

監 査 意 見	措 置 状 況 等
<p>鳥取療育園の整備充実について</p> <p>近年、周産期医療の向上や発達障がい診断技術の進展により、医療的ケアが必要な障がい児が増加してきており、療育支援体制の充実強化が求められている。</p> <p>鳥取療育園では、児童発達支援センターとして障がい児等の通所による日常生活における基本的動作の指導、独立自活に必要な知識技術の付与、集団生活への適応のための訓練・治療を行っているが、施設内は手狭で十分な広さが確保されておらず、機能訓練(外来分室)に別棟(プレハブの会議棟を改造)を使うなどして急場をしのいでいる状況である。</p> <p>また、療育に係る医師や専門スタッフの確保は十分でなく、相談や診察については、数か月の予約待ちの状態であり、受診体制の整備が必要となっている。さらに、地域での小児科医等による支援体制もまだ十分とは言えない状況のため、早期の相談や診察を希望する保護者のニーズに十分に応えているとは言い難い。</p> <p>については、中央病院の改築に合わせて、鳥取療育園の抜本的な施設見直しと人員体制の充実を検討するとともに、地域での支援体制を構築するなどして、保護者のニーズに応えるよう早急に取り組まれない。</p>	<p>鳥取療育園では、発達障がい児及びその保護者を対象として、外来分室(エルマー)において療育支援を実施しているが、外来分室は老朽化が進み床が揺れるなど療育支援上問題が発生していたことから、平成26年度に移転改築工事を行う。(平成27年3月完成予定)</p> <p>医師の確保については、全国的に発達障がいの診断・対応できる医師が少ない状況ではあるが、引き続き、関係機関(鳥大医学部)等からの情報収集に努める。</p> <p>鳥取療育園の抜本的な施設・人員体制の見直しについては、県立中央病院の改築時に合わせて、保護者等のニーズも踏まえながら、鳥取療育園全機能の現外来棟への移転並びに施設・設備の拡充及び人員体制の充実について、引き続き検討していく。併せて、地域の支援体制については、これまでも、医学講座の開催や地域の小児科医会の定例会での症例報告等発達障がいに対応できる医師を増やす取組(事業)を行っており、今後も継続して取り組んでいく。</p>
<p>総合療育センターと県立病院との連携について</p> <p>現在、総合療育センターは福祉保健部の障がい児施設として運営されているが、医療機関でもある。しかし、県立の2病院との連携については、人事異動も少なく、また、案件毎の個別の相談等は行われているものの、組織的に情報交換を行う窓口は無い状況である。</p> <p>総合療育センターと県立病院は、機能は異なるものの、障がい児医療やリハビリ、それぞれの地域での他の医療機関との連携など、利用者にとって共通する課題や連携した取組が可能となることもあるものと考えられる。</p> <p>については、総合療育センター、中央病院・厚生病院は、障がい児医療の利用者や関係者のニーズを踏まえた対応及び地域医療や組織運営の向上などを視野に、一層の情報交換を行われたい。</p>	<p>総合療育センターと県立病院(中央・厚生)との連携については、人事交流の件数は多くはないが、従前から、障がい児の情報提供や人事関連(異動関連)の情報共有、看護師の採用試験の共同実施など必要に応じて連携を図ってきたところである。</p> <p>今年度も、看護師の採用試験の合同実施のほか、7月には病院局、県立病院、総合療育センター及び当課による意見交換会を開催し、人事交流や人材確保等について情報交換を行ったところである。</p>

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

指 摘 事 項	措置てん末
<p>皆成学園について</p> <p>皆成学園は主に知的障がいのある児童を受入れ、児童の主体性を尊重し、一人ひとりの能力や適性等に応じて社会的自立を図ることを目的としています。</p> <p>しかし、近年は、虐待、行動障がい、発達障がいなど相当の配慮を要する児童が増加しており、これら児童の受皿としての役割も担っています。</p> <p>そのため、個室を必要とする児童が増加しているにもかかわらず、個室が不足することから、二人部屋等一人で使用せざるを得ない状況であるため、ニーズに合うような個室を充実させるなど、環境整備が必要であります。</p> <p>また、市町村と連携し、家庭問題で入所している児童が退所後に入所する各種施設の拡充・支援を検討するとともに、入所時から退所後の生活を見据えた移行支援を充実させることが必要であります。</p>	<p>皆成学園では、知的障がいのみならず、発達障がいその他の特別な支援が必要な児童も入所しており、一人部屋で処遇した方が良い児童が多くなっている現状があるので、今後は、入所児童の傾向等も見極めながら、児童の特性等に合わせた居室整備について検討していく。</p> <p>家庭問題のある児童の退所後の住まいの場については、市町村とも連携しながら、グループホームなどの社会資源の拡充・支援について、引き続き検討していく。</p> <p>入所時からの移行支援については、家庭状況、児童の特性等を考慮し、退所後の生活を見据えた支援計画を立て、移行先の検討を重ねるとともに、高校生年齢時からは職場実習等の体験を本格的に行っているところである。</p> <p>今後も、学校及び地域関係者との連携を密にして、児童の希望・適性等に応じた生活及び就労の場が確保できるよう、引き続き支援を充実させていく。</p>

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課 の 主 な 所 掌 事 務
子ども発達支援課		(1) 障がい児福祉に関すること。 (2) 障害児入所施設及び児童発達支援センターに関すること。

4 職員の定員、現員調べ

区分 \ 種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	
定 員	7	7	0	0	0	0	7	7	
現 員	7	(1) 9	0	0	0	0	7	(1) 9	()内は育児休業者数
過不足(Δ)	0	2	0	0	0	0	0	2	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	0	0	0	0	1	1	事務

5 役付職員の調べ

(平成26年8月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
課 長	福谷 紀男	1	4	
課長補佐	高田 治美	2	4	

事業名	概 要																											
発達障がい者支援体制整備事業	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 自閉症、アスペルガー症候群等の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等の発達障がいを有する障がい児(者)(以下「発達障がい児(者)」という。)について、乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援体制の整備を図り、もって発達障がい児(者)の福祉の向上を図るものである。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>1 発達障がい者支援体制整備検討委員会(以下「委員会」という。)の開催 実施主体:鳥取県 ○委員会のメンバー(14名) 医療、保健、福祉、教育及び就労等の県関係部局、大学、親の会、NPO法人、発達障がい者支援センター、市町村担当部局等 ○委員会の開催状況 6月、11月の2回、委員会を開催し、県内の発達障がい児(者)への支援ニーズや体制整備の状況等を把握するとともに、整備事業の内容についての検討及び検証を行い、県内における発達障がい児(者)への支援体制の充実を推進した。</p> <p>2 市町村発達障がい者支援体制整備事業(単県補助) 実施主体:市町村 ○発達障がい児(者)への支援手法を市町村等へ導入する事により、乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応した支援体制の充実を図った。委員会で「湯梨浜町」「八頭町」「南部町」が承認され、以下のプログラムを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施支援方法</th> <th>主な実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">湯梨浜町</td> <td>幼児支援プログラム</td> <td>○保育士が専門療育機関で行われる発達障がい児支援に参加(専門機関での支援を園での保育に生かす) ○スーパーバイザーによる保育園等への巡回相談・指導の実施</td> </tr> <tr> <td>家族支援プログラム</td> <td>○発達障がい児の保護者に対する振り返り指導とペアレント・トレーニングの実施</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">八頭町</td> <td rowspan="2">幼児支援プログラム</td> <td>○5歳児健診後の事後フォロー、継続フォローの実施(保健師による小集団教室の開催)</td> </tr> <tr> <td>○スーパーバイザーによる保育園等への巡回相談・指導の実施 ○就学前等個別指導の実施(言語聴覚士による言語発達を促す指導の実施)</td> </tr> <tr> <td>南部町</td> <td>幼児支援プログラム</td> <td>○保健師による1歳半から就学前までの発達障がいに係る小集団教室の実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 家族支援体制の整備 実施主体:県 ○ペアレントメンター(発達障がいがある子どもの保護者のよき相談相手となる先輩保護者)の相談活動のスキルアップを図るため、ペアレントメンターを対象とした研修会を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期 日</th> <th>会 場</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26.3.2</td> <td>倉吉体育文化会館</td> <td>○講義【講師:井上雅彦氏(鳥取大学大学院教授)】○各圏域ごとの活動報告○意見交換</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ペアレントメンターはH22年度に県が養成し、現在は65名が登録している。NPO法人鳥取県自閉症協会内に事務局を設置。 <ペアレントメンターの主な活動内容> ・個別相談、保護者勉強会での指導、県民等への理解啓発活動(学校、市町村等からの依頼を受けて、キャラバン公演と称して、発達障がいの特性について寸劇や疑似体験等を通じて理解・啓発を図る。)、サポートブックの作成協力等 ○ペアレントメンター事務局にペアレントメンター・コーディネーターを配置し、相談体制の充実を図った。 <ペアレントメンター・コーディネーターの主な役割> ・全県のペアレントメンターの相談活動の把握、相談者に合わせたペアレントメンターの派遣調整、ペアレントメンターが必要とする情報の提供、専門機関等との連絡調整等 ○ペアレントメンターの活動を促進するため、相談活動及び普及啓発活動に対し、補助を行った。 ・個別相談に要する旅費、啓発チラシの作成等経費に対し補助を行った。</p> <p>4 発達障がい支援体制整備推進研修会の開催 発達障がいに関して広く県民の理解を促進するため、「発達障がい支援体制整備推進研修会」を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期 日</th> <th>会 場</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26.1.31</td> <td>倉吉未来中心</td> <td>○講義【講師:上野一彦氏(東京学芸大学名誉教授)】○実践報告(分科会方式)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○市町村発達障がい支援体制整備事業を実施した3町(湯梨浜町、八頭町、南部町)が、当該事業での取組について実践報告を行った。</p>		実施支援方法	主な実施内容	湯梨浜町	幼児支援プログラム	○保育士が専門療育機関で行われる発達障がい児支援に参加(専門機関での支援を園での保育に生かす) ○スーパーバイザーによる保育園等への巡回相談・指導の実施	家族支援プログラム	○発達障がい児の保護者に対する振り返り指導とペアレント・トレーニングの実施	八頭町	幼児支援プログラム	○5歳児健診後の事後フォロー、継続フォローの実施(保健師による小集団教室の開催)	○スーパーバイザーによる保育園等への巡回相談・指導の実施 ○就学前等個別指導の実施(言語聴覚士による言語発達を促す指導の実施)	南部町	幼児支援プログラム	○保健師による1歳半から就学前までの発達障がいに係る小集団教室の実施	期 日	会 場	内 容	H26.3.2	倉吉体育文化会館	○講義【講師:井上雅彦氏(鳥取大学大学院教授)】○各圏域ごとの活動報告○意見交換	期 日	会 場	内 容	H26.1.31	倉吉未来中心	○講義【講師:上野一彦氏(東京学芸大学名誉教授)】○実践報告(分科会方式)
	実施支援方法	主な実施内容																										
湯梨浜町	幼児支援プログラム	○保育士が専門療育機関で行われる発達障がい児支援に参加(専門機関での支援を園での保育に生かす) ○スーパーバイザーによる保育園等への巡回相談・指導の実施																										
	家族支援プログラム	○発達障がい児の保護者に対する振り返り指導とペアレント・トレーニングの実施																										
八頭町	幼児支援プログラム	○5歳児健診後の事後フォロー、継続フォローの実施(保健師による小集団教室の開催)																										
		○スーパーバイザーによる保育園等への巡回相談・指導の実施 ○就学前等個別指導の実施(言語聴覚士による言語発達を促す指導の実施)																										
南部町	幼児支援プログラム	○保健師による1歳半から就学前までの発達障がいに係る小集団教室の実施																										
期 日	会 場	内 容																										
H26.3.2	倉吉体育文化会館	○講義【講師:井上雅彦氏(鳥取大学大学院教授)】○各圏域ごとの活動報告○意見交換																										
期 日	会 場	内 容																										
H26.1.31	倉吉未来中心	○講義【講師:上野一彦氏(東京学芸大学名誉教授)】○実践報告(分科会方式)																										
<p>決算額 2,269千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 786千円 支え愛基金 1,483千円</p> <p>○ 将来ビジョン V 支え合う お互いを認め、尊重して、支え合う</p>																												

- イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
 ○市町村発達障がい支援体制整備事業について、委員会において事業の方向性を確認し、委員の助言をもとに事業内容の充実を図るようにした。
 ○教育との連携を図り、LD等専門員にペアレントメンターのチラシを各学校に配布してもらうことで、相談活動の周知を図った。
- ウ 成果
 ○市町村発達障がい者支援体制整備事業
 3町で事業を実施し、次のとおり成果があった。
- 【湯梨浜町】
 皆成学園の小集団療育を学んだ保育士が、自園で研修会を実施し、自園での支援に生かすとともに、事例検討会等の充実を図ることができた。
 保健師、看護師、保育士によるペアレントトレーニングを自町で実施し、参加保護者がお互いの子育て話を聞き合うことで、自分の子育てについて、振り返ることができた。
- 【八頭町】
 保健師、心理士、保育士による5歳児健診後の小集団教室を開催し、参加保護者全員が、子どもの良い面やがんばりが見えるようになったと回答した。
 言語聴覚士による言語発達を促す指導の実施によって、年齢相応に到達し、言語指導を終了したこどもが多かった。
- 【南部町】
 年7回実施した「すくすく教室」において、保護者がこどもの遊ばせ方や声かけ等の関わり方を学ぶことができ、育児不安の軽減につながった。
- 家族支援
 ○教育との連携により、ペアレントメンターによる発達障がいについてのキャラバン公演の依頼数が増え、啓発活動の充実を図ることができた。平成24年度のキャラバン公演依頼数は11件であったが、平成25年度の依頼数は31件となった。
 ○発達障がい支援体制整備推進研修会は、県教育委員会との共催による実施が2年目となり、福祉、教育関係者や県民の関心が高まって、約400名の参加者となった。
- エ 課題
 ○当事者や家族に十分な情報提供ができていない。また、発達障がいの特性は周囲の人に分かりづらく理解されにくい傾向があるため、周囲の住民や一般企業等への理解啓発が不十分な状況がある。
 ○発達障がい支援は本人、保護者にとって身近な市町村の取組の充実及び支援体制整備が不可欠である。
 ○ペアレントメンター相談活動の周知徹底を行い、その活用をさらに広げていくことが必要である。
 ○各ライフステージに応じた支援者のスキル向上を図り、継続した支援につなげるための人材確保や人材育成が必要である。
 ○適切な子育てのポイントを学ぶ機会が少なく、子育てに自信をなくしているケースが多いことから、保護者を対象としたペアレント・トレーニング(子どもの養育技術を習得させるトレーニング)を普及推進していく必要がある。

事業名	概要																																																																
子どもの心の診療ネットワーク整備事業 決算額 6,482千円 (財源内訳) 国庫支出金 3,241千円 一般財源 3,241千円 ○将来ビジョン V支え合う お互いを認め、尊重して、支え合う	ア 目的及び事業の実施状況 (ア)目的 「虐待」や「不登校」、発達障がい等の二次障がいとしての「ひきこもり」といった子どもの心 の問題について、医学的に対応できるようにするため、鳥取大学医学部を子どもの心の診療 拠点病院と位置付け、小児科医、精神科医をはじめとする子どもの心の診療に携わる 医師等支援者の養成や医療と保健福祉教育関係機関等との連携体制の構築、県民に対 する子どもの心に関する理解啓発を行う。 国庫事業であり、全国で16自治体を実施している。(負担割合 国1/2 県1/2) (イ)事業の実施状況 実施主体:県(一部鳥取大学医学部に委託) 1 子どもの心の診療ネットワーク事業 (1)各圏域小児・精神科医の連携を中心としたネットワーク会議の開催(計2回) 会議参加者:医師(脳神経小児科医、小児科医、精神科医)、臨床心理士、県福祉 機関職員(計:12名) 内容・子どもの心の診療に携わる医師を対象とした調査の実施に関する検討 ・ホームページに事業協力医師の一覧を掲載することについての検討 ・県の発達障がい支援体制の課題及び施策の方向性に関する検討 →検討結果:ホームページに事業協力医師・医療機関の一覧の掲載。 ペアレントメンターによる診断後の早期相談事業の実施。 (2)事業運営チームの開催 参加者:拠点病院(鳥取大学医学部附属病院)の医師、臨床心理士等(計7名) 内容・本事業の企画等を検討する場として、拠点病院でミーティングを開催(計3回) (3)子どもの心の診療拠点病院推進室の設置 事業実施の推進を図るため、拠点病院内に推進室を設置しスタッフ2名を配置する。 2 子どもの心を支えるスタッフスキルアップ事業 (1)子どもの心を支える診療医等スキルアップ研修 ①子どもの心の診療と支援に関する医学講座 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な対象</th> <th>実施日</th> <th>講師等</th> <th>内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師 看護師 養護教諭 等</td> <td>H25.7.7</td> <td>子どもの心の診療拠点病院医師等6名 (大野耕策、前垣義弘、井上雅彦、前岡幸憲、谷口晶英、佐竹隆宏)</td> <td>子どもの心の診療と支援に 関する医学講座</td> <td>229名(うち 医師33名)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H25.7.21</td> <td>子どもの心の診療拠点病院医師等4名 (坂野真理、長石純一、原田豊、兼子幸一)</td> <td>子どもの心の診療と支援に 関する医学講座</td> <td>171名(うち 医師15名)</td> </tr> </tbody> </table> ②各地区小児科医会を活用した小児科・精神科との症例検討会(計6回) <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な対象</th> <th>地区</th> <th>実施日</th> <th>講師等</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">医師</td> <td rowspan="2">東部</td> <td>H25.5.15</td> <td>石谷小児科医院 院長 石谷暢男</td> <td>AD/HDに対するストラテラおよびコンサータ の使用経験</td> </tr> <tr> <td>H25.6.19</td> <td>せいきょう子どもクリニック 小児科 森田元章</td> <td>背景に性同一性障害を認めた不登校の一例</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医師</td> <td rowspan="3">中部</td> <td>H25.9.20</td> <td>医療福祉センター倉吉病院 精神科 坂野真理</td> <td>思春期における適応障がいを契機に診断に 至った発達障がいの三例</td> </tr> <tr> <td>H25.11.20</td> <td>保護者のピアサポートの会 河本純 子</td> <td>発達障がい～入り口からの保護者支援 保 護者の実態を通して～</td> </tr> <tr> <td>H26.3.19</td> <td>県教育委員会中部教育局 学校教育担当 中島朋子</td> <td>中部圏域における特別支援教育について</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>西部</td> <td>H25.12.18</td> <td>鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科 前垣義弘</td> <td>発達障害の診療の実際(その①)</td> </tr> </tbody> </table> (2)子どもの心を支える支援者スキルアップ研修 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な対象</th> <th>実施日</th> <th>講師等</th> <th>内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健師 養護教諭 等</td> <td>H25.10.6</td> <td>岩坂英巳氏 (奈良教育大学特別支援教育研究センター長)</td> <td>テーマ:「発達障害児への心理 社会的治療～ペアレントレー ニングとSSTを中心に～」</td> <td>65名</td> </tr> </tbody> </table> 3 普及啓発・情報発信事業 (1)普及啓発フォーラム、講演会の開催 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な対象</th> <th>実施日</th> <th>講師等</th> <th>内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県民</td> <td>H25.9.15</td> <td>古荘純一氏 (青山学院大学教育人間科学部教育学科教授)</td> <td>テーマ:「子どもの病的不安とう つ病-早期に気づき医療支援 につなぐには-」</td> <td>95名</td> </tr> </tbody> </table> (2)ホームページの更新 ・医学講座テキスト資料を拠点病院推進室及び当課ホームページに掲載 ・本事業協力医師および医療機関の一覧をホームページに掲載	主な対象	実施日	講師等	内容	参加人数	医師 看護師 養護教諭 等	H25.7.7	子どもの心の診療拠点病院医師等6名 (大野耕策、前垣義弘、井上雅彦、前岡幸憲、谷口晶英、佐竹隆宏)	子どもの心の診療と支援に 関する医学講座	229名(うち 医師33名)		H25.7.21	子どもの心の診療拠点病院医師等4名 (坂野真理、長石純一、原田豊、兼子幸一)	子どもの心の診療と支援に 関する医学講座	171名(うち 医師15名)	主な対象	地区	実施日	講師等	内容	医師	東部	H25.5.15	石谷小児科医院 院長 石谷暢男	AD/HDに対するストラテラおよびコンサータ の使用経験	H25.6.19	せいきょう子どもクリニック 小児科 森田元章	背景に性同一性障害を認めた不登校の一例	医師	中部	H25.9.20	医療福祉センター倉吉病院 精神科 坂野真理	思春期における適応障がいを契機に診断に 至った発達障がいの三例	H25.11.20	保護者のピアサポートの会 河本純 子	発達障がい～入り口からの保護者支援 保 護者の実態を通して～	H26.3.19	県教育委員会中部教育局 学校教育担当 中島朋子	中部圏域における特別支援教育について	医師	西部	H25.12.18	鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科 前垣義弘	発達障害の診療の実際(その①)	主な対象	実施日	講師等	内容	参加人数	保健師 養護教諭 等	H25.10.6	岩坂英巳氏 (奈良教育大学特別支援教育研究センター長)	テーマ:「発達障害児への心理 社会的治療～ペアレントレー ニングとSSTを中心に～」	65名	主な対象	実施日	講師等	内容	参加人数	県民	H25.9.15	古荘純一氏 (青山学院大学教育人間科学部教育学科教授)	テーマ:「子どもの病的不安とう つ病-早期に気づき医療支援 につなぐには-」	95名
主な対象	実施日	講師等	内容	参加人数																																																													
医師 看護師 養護教諭 等	H25.7.7	子どもの心の診療拠点病院医師等6名 (大野耕策、前垣義弘、井上雅彦、前岡幸憲、谷口晶英、佐竹隆宏)	子どもの心の診療と支援に 関する医学講座	229名(うち 医師33名)																																																													
	H25.7.21	子どもの心の診療拠点病院医師等4名 (坂野真理、長石純一、原田豊、兼子幸一)	子どもの心の診療と支援に 関する医学講座	171名(うち 医師15名)																																																													
主な対象	地区	実施日	講師等	内容																																																													
医師	東部	H25.5.15	石谷小児科医院 院長 石谷暢男	AD/HDに対するストラテラおよびコンサータ の使用経験																																																													
		H25.6.19	せいきょう子どもクリニック 小児科 森田元章	背景に性同一性障害を認めた不登校の一例																																																													
医師	中部	H25.9.20	医療福祉センター倉吉病院 精神科 坂野真理	思春期における適応障がいを契機に診断に 至った発達障がいの三例																																																													
		H25.11.20	保護者のピアサポートの会 河本純 子	発達障がい～入り口からの保護者支援 保 護者の実態を通して～																																																													
		H26.3.19	県教育委員会中部教育局 学校教育担当 中島朋子	中部圏域における特別支援教育について																																																													
医師	西部	H25.12.18	鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科 前垣義弘	発達障害の診療の実際(その①)																																																													
主な対象	実施日	講師等	内容	参加人数																																																													
保健師 養護教諭 等	H25.10.6	岩坂英巳氏 (奈良教育大学特別支援教育研究センター長)	テーマ:「発達障害児への心理 社会的治療～ペアレントレー ニングとSSTを中心に～」	65名																																																													
主な対象	実施日	講師等	内容	参加人数																																																													
県民	H25.9.15	古荘純一氏 (青山学院大学教育人間科学部教育学科教授)	テーマ:「子どもの病的不安とう つ病-早期に気づき医療支援 につなぐには-」	95名																																																													

イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・現状を把握するため、子どもの心の診療に携わる小児科医・精神科医に調査を実施。
- ・医学講座では、医師対象の専門コースを設け、症例検討を実施した。

ウ 成果

○医療、福祉及び医療間の連携基盤の形成

- ・小児科医会の定例会に精神科医や教育関係者が参加し、勉強会を実施することで、小児科医の子どもの心の診療に関する理解が深まるとともに、他機関を知るきっかけともなり、医療と福祉及び、医療間(小児科と精神科)の連携のきっかけとなった。
- ・医学講座では、医師対象の専門コースを設けることで、医師の受講者数が増え、医師が「子どもの心の問題」への関心や理解を持つきっかけとなった。

○子どもの心の支援者のスキルの向上

- ・子どもの心の診療と支援に関する医学講座や支援者スキルアップ研修では、「専門的な話を聞くことができ非常に参考になった」「充実した内容で貴重な研修だった」「ぜひ来年度も参加したい」などの感想があり、医師をはじめ、子どもの心の診療や支援に携わる者のさらなるスキルアップが図れた。

○県民への情報提供

- ・本事業協力医師及び医療機関の一覧をホームページに掲載することで、子どもの心の診療に携わっている医師・医療機関の情報を広く県民に提供することができた。

H24 10機関 → H25 29機関 (19機関増加)

○モデル事業の施行

- ・ネットワーク会議の席上、委員の方の発案を基に、ペアレントメンターによる早期相談モデル事業を試行的に実施することができ、不安を抱える保護者の悩みに対応することができた。

エ 課題

○子どもの心の診療ができる医師の不足

- ・子どもの心の問題に対応できる医師・医療機関が少ないため、予約から受診までに3、4ヶ月近くかかる場合もある。子どもの心の診療ができる医師を増やしていけるよう、今後も小児科医と精神科医が連携した症例検討会や勉強会を定例的に開催できるように継続していく。

○医療、福祉、教育等の支援者の連携体制の整備

- ・医療スタッフや福祉、教育等の職員が連携し、地域で支援できる体制がまだ不十分である。他でも養成研修・スキルアップ研修等を行っているため、そういった研修を受講をしている人材を活用した体制の検討が必要。

○子どもの心の問題に関する県民への理解啓発

- ・周囲の保護者や地域住民の理解不足を解消するため、引き続き、理解啓発研修等を通じて、県民の子どもの心の問題に関する正しい理解を促す必要がある。

7 決算調書
(総括表)

一般会計【現年】

区分	科目	予算				算現額			支出済額		支出済額内訳		年度 越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越額	繰越額	継続費及 事務費 繰越額	及び 予支 流用 費額	備及 出用 増減	計 A	B	本庁	出納機関			
歳出	障がい者自立支援事業費	31,187,000	△ 4,733,000	0	1,294,155	27,748,155	20,844,671	12,138,584	8,706,087	0	6,903,484				
	児童福祉総務費	33,665,000	△ 1,957,000	0	200,000	31,908,000	20,702,352	17,960,352	2,742,000	0	11,205,648				
	児童措置費	374,266,000	0	0	△ 1,494,155	372,771,845	348,865,708	348,865,708	0	0	23,906,137				
	児童福祉施設費	567,758,000	△ 7,656,000	0	0	560,102,000	505,607,204	1,641,728	503,965,476	0	54,494,796				
	合計	1,006,876,000	△ 14,346,000	0	0	992,530,000	896,019,935	380,606,372	515,413,563	0	96,510,065				
同	民生費負担金	0	0	0	0	0	1,017,000			0	△ 1,017,000				
	民生使用料	648,440,000	△ 62,989,000	0	0	585,451,000	563,148,341			0	22,302,659				
	行政財産使用料	5,085,000	694,000	0	0	5,779,000	4,960,675			0	818,325				
	民生手数料	1,796,000	0	0	0	1,796,000	2,512,760			0	△ 716,760				
	民生費国庫負担金	146,974,000	3,516,000	0	0	150,490,000	146,659,446			0	3,830,554				
	民生費国庫補助金	12,935,000	△ 151,000	0	0	12,784,000	12,935,000			0	△ 151,000				
上	物品売却収入	0	0	0	0	0	1,000			0	△ 1,000				
財	地域医療再生基金繰入金	13,725,000	3,150,000	0	0	16,875,000	16,875,000			0	0				
源	とっとり支え愛基金繰入金	13,056,000	△ 6,539,000	0	0	6,517,000	3,301,560			0	3,215,440				
内	延滞金	10,000	15,000	0	0	25,000	36,977			0	△ 11,977				
源	総合療育センター実習委託事業収入	524,000	0	0	0	524,000	525,000			0	△ 1,000				
内	日中一時支援受託事業収入	5,098,000	282,000	0	0	5,380,000	6,065,420			0	△ 685,420				
内	保育実習等研修受託事業収入	110,000	△ 50,000	0	0	60,000	101,000			0	△ 41,000				
	弁償金	7,066,000	47,000	0	0	7,113,000	4,489,580			0	2,623,420				
	雑収入	5,427,000	△ 6,000	0	0	5,421,000	11,749,894			0	△ 6,328,894				
	小計	860,246,000	△ 62,031,000	0	0	798,215,000	774,378,653			0	23,836,347				
	一般県費充当	146,630,000	47,685,000	0	0	194,315,000	121,641,282			0	72,673,718				
	合計	1,006,876,000	△ 14,346,000	0	0	992,530,000	896,019,935			0	96,510,065				

一般会計【明許繰越】

区分	科目	予算				算現額			支出済額		支出済額内訳		年度 越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越額	繰越額	継続費及 事務費 繰越額	及び 予支 流用 費額	備及 出用 増減	計 A	B	本庁	出納機関			
歳出	児童福祉施設費	0	0	0	14,375,000	14,375,000	12,627,300	0	12,627,300	0	1,747,700				
	合計	0	0	0	14,375,000	14,375,000	12,627,300	0	12,627,300	0	1,747,700				
同上	繰越金	0	0	0	14,375,000	14,375,000	14,375,000			0	0				
財	小計	0	0	0	14,375,000	14,375,000	14,375,000			0	0				
源	一般県費充当	0	0	0	0	0	0			0	0				
内	合計	0	0	0	14,375,000	14,375,000	14,375,000			0	1,747,700				

8 事業別実施状況調べ

【現年】

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果														
(障がい者自立支援費)	2,130,000	445,955	0	1,684,045															
(主) 1 障がい児・者在宅生活支援事業	障がい児・者のニーズが高いものの、障害者自立支援法等による支給の対象とならないサービスのうち、県が定めた事業を実施する市町村に対し補助した。																		
2 自立支援医療費(育成医療)	12,531,155	10,029,810	0	2,501,345	障害者自立支援法により、18歳未満の障がい児の医療に係る自立支援医療費を支給した。(H25. 4. 1から窓口が市町村に移行)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立支援医療(育成医療)</td> <td>3,247,287</td> </tr> <tr> <td>医療費審査手数料</td> <td>43,841</td> </tr> <tr> <td>非常勤人件費</td> <td>2,242,860</td> </tr> <tr> <td>育成医療システム使用料等</td> <td>264,600</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助金及び交付金</td> <td>4,231,222</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,029,810</td> </tr> </tbody> </table>						事業内容	金額(円)	自立支援医療(育成医療)	3,247,287	医療費審査手数料	43,841	非常勤人件費	2,242,860	育成医療システム使用料等	264,600	負担金、補助金及び交付金	4,231,222	合計	10,029,810
事業内容	金額(円)																		
自立支援医療(育成医療)	3,247,287																		
医療費審査手数料	43,841																		
非常勤人件費	2,242,860																		
育成医療システム使用料等	264,600																		
負担金、補助金及び交付金	4,231,222																		
合計	10,029,810																		
18 障がい児を育てる地域の支援体制整備事業	3,125,000	1,662,819	0	1,462,181	医療ケアが必要な重症心身障がい児者等の日中活動の場を確保することができた。														
皆2 地域生活支援事業(自閉症・発達障害支援センター費)	9,962,000	8,706,087	0	1,255,913	発達障がい者支援センターを中心に、発達障がいに関する相談・支援を行うとともに、関係機関との連携強化を図った。														
目計(障がい者自立支援事業費)	27,748,155	20,844,671	0	6,903,484															
(児童福祉総務費)	9,976,921	6,481,919	0	3,495,002															
(主) 4 子どもの心の診療ネットワーク整備事業	鳥取大学医学附属病院と協働で、子どもの心の問題に対応できる医師や支援者の養成、医療・福祉・教育等のネットワークの充実及び県民への理解啓発のための研修会、講習会を実施した。また、本事業の協力医師・医療機関の一覧をホームページに掲載。																		
3 重症心身障がい児・者受入研修事業	213,000	24,150	0	188,850	放課後等デイサービス事業所、生活介護事業所の職員等を対象とした研修を直営で実施した。														
5 発達障がい者支援体制整備事業	4,210,000	2,268,520	0	1,941,480	発達障害者支援試行事業で検証した発達障がいの支援手法モデル(プログラム)等、発達障がい支援に有効な支援の導入、普及を進め、県内の発達障がい支援体制を整備した。														
6 児童発達支援センター利用料軽減事業	978,000	735,000	0	243,000	児童発達支援センターを利用している児童の保護者のうち、他に同時に保育所や幼稚園等に通っている児童を養育している保護者の負担を軽減した。(保育所・幼稚園のみを利用する保護者への負担軽減との均衡を図った。)														
8 障がい児福祉事務費	2,595,796	1,982,096	0	613,700	児童福祉施設の医療費の審査業務を国保連等に委託して実施した。														
9 福祉保健部(子ども発達支援課)管理運営費	3,730,991	3,466,230	0	264,761	子ども発達支援課業務の総括及び課内外の連絡調整を行った。														

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																												
7 障がい児等地域療育支援事業	7,738,737	5,116,051	0	2,622,686	<p>在宅の重症心身障がい児(者)、知的障がい児、身体障がい児及び発達障がい児が身近な地域で療育指導・相談が受けられる体制の充実を図るため、巡回相談や保育所等の職員に対する技術指導等を実施し</p> <p><療育等支援施設事業></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>圏域</th> <th>実施施設</th> <th>事業開始</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">東部</td> <td>鳥取療育園</td> <td>H12.4</td> <td rowspan="6"> ・在宅支援訪問等指導事業:437回 ・在宅支援外来療育等指導事業:156回 ・施設支援一般指導事業:971回 </td> </tr> <tr> <td>鳥取市立若草学園</td> <td>H11.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中部</td> <td>中部療育園</td> <td>H18.4</td> </tr> <tr> <td>皆成学園</td> <td>H12.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西部</td> <td>総合療育センター</td> <td>H12.4</td> </tr> <tr> <td>米子市立あかしや</td> <td>H12.10</td> </tr> </tbody> </table> <p><療育拠点施設事業></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>圏域</th> <th>実施施設</th> <th>事業開始</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全県</td> <td>総合療育センター</td> <td>H12.8</td> <td>・療育等支援施設の対応困難事例に助言等:61件</td> </tr> </tbody> </table>	圏域	実施施設	事業開始	事業内容	東部	鳥取療育園	H12.4	・在宅支援訪問等指導事業:437回 ・在宅支援外来療育等指導事業:156回 ・施設支援一般指導事業:971回	鳥取市立若草学園	H11.4	中部	中部療育園	H18.4	皆成学園	H12.4	西部	総合療育センター	H12.4	米子市立あかしや	H12.10	圏域	実施施設	事業開始	事業内容	全県	総合療育センター	H12.8	・療育等支援施設の対応困難事例に助言等:61件
圏域	実施施設	事業開始	事業内容																														
東部	鳥取療育園	H12.4	・在宅支援訪問等指導事業:437回 ・在宅支援外来療育等指導事業:156回 ・施設支援一般指導事業:971回																														
	鳥取市立若草学園	H11.4																															
中部	中部療育園	H18.4																															
	皆成学園	H12.4																															
西部	総合療育センター	H12.4																															
	米子市立あかしや	H12.10																															
圏域	実施施設	事業開始	事業内容																														
全県	総合療育センター	H12.8	・療育等支援施設の対応困難事例に助言等:61件																														
10 重症心身障がい児・者関係医療機関会議費	522,000	316,165	0	205,835	<p>重症心身障がい児・者関係医療機関相互の機能分担や連携により、重症心身障がい児・者及び保護者の支援体制整備を推進するための検討を行った。</p>																												
15 児童福祉法施行事務費(県障害児通所給付費等不服審査会運営)	585,000	0	0	585,000	<p>県障害児通所給付費等不服審査会において、市町村の障害児通所給付費等に係る処分に不服がある障がい児の保護者の審査請求に対する審査を行うもの。</p>																												
16 発達障がい支援人材育成事業	1,357,555	312,221	0	1,045,334	<p>各市町村の幼児期の発達障がい支援の中核を担う人材を育成するため、保健師、保育士等を対象に研修を実施した。</p> <p>また、発達障がい者の就労及び生活の支援を担う人材を育成するため、発達障がい者就労・生活支援員、相談支援事業所職員等に対し、研修を実施した。</p>																												
目計 (児童福祉総務費)	31,908,000	20,702,352	0	11,205,648																													
(児童措置費)	372,771,845	348,865,708	0	23,906,137	<p>児童福祉法による障害児施設支援に要する経費を障害児施設に対して支給した。</p> <p>施設種別利用人員</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設種別</th> <th>定員</th> <th>年間延べ入所等人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知的障害児施設</td> <td>85</td> <td>489</td> </tr> <tr> <td>肢体不自由児施設</td> <td>25</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>重症心身障害児施設</td> <td>25</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>指定医療機関(重症心身障害児)</td> <td>160</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>県内計</td> <td>295</td> <td>738</td> </tr> <tr> <td>県外施設</td> <td>-</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>295</td> <td>788</td> </tr> </tbody> </table>	施設種別	定員	年間延べ入所等人員	知的障害児施設	85	489	肢体不自由児施設	25	12	重症心身障害児施設	25	178	指定医療機関(重症心身障害児)	160	59	県内計	295	738	県外施設	-	50	合計	295	788				
施設種別	定員	年間延べ入所等人員																															
知的障害児施設	85	489																															
肢体不自由児施設	25	12																															
重症心身障害児施設	25	178																															
指定医療機関(重症心身障害児)	160	59																															
県内計	295	738																															
県外施設	-	50																															
合計	295	788																															
目計 (児童措置費)	372,771,845	348,865,708	0	23,906,137																													

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																													
(児童福祉施設費)	9,057,000	7,399,985	0	1,657,015																																														
12 療育支援シニアディレクター配置事業					障がい児への療育支援に実績のある非常勤医師を総合療育センターに配置し、外来診療や職員等への助言・指導を行った。																																													
総2 研修医等受入事業	4,376,000	3,143,540	0	1,232,460	総合リハビリテーション施設としての総合療育センターの療育内容を広くPRL、専門医師の育成に貢献した。また、専門学校生等の研修受入も行った。																																													
14 県立障がい児施設第三者評価受審事業	310,000	150,000	0	160,000	福祉サービスの提供状況や人員・設備の体制等について国のガイドラインに基づいた第三者評価を受審した。																																													
総3 医療情報システム高度化事業	42,000,000	41,790,000	0	210,000	医療安全の向上及び業務の一層の効率化を図るため、平成23年度に導入したオーダーリングシステムを電子カルテシステムに発展させた。																																													
総4 総合療育センター施設改修事業	68,809,000	53,262,258	0	15,546,742	利用児・者に必要な支援を提供することができるよう、病棟施設の一部を改修した。また、これらの改修に伴い、必要となる設備、機器等を整備した。																																													
皆1 皆成学園費	97,554,000	93,019,270	0	4,534,730	皆成学園の管理運営に要した経費																																													
					◇知的障害児入所																																													
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>入所定員</th> <th>入所実人員 (月平均)</th> <th>25年度中 入所児</th> <th>25年度中 退所児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65人</td> <td>45.8人</td> <td>3人</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table>	入所定員	入所実人員 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児	65人	45.8人	3人	11人																																					
入所定員	入所実人員 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児																																															
65人	45.8人	3人	11人																																															
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別実利用人員</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>36</td> <td>549</td> <td>45.8</td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別実利用人員	47	47	46	46	46	46	47	47	47	47	47	36	549	45.8															
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																				
月別実利用人員	47	47	46	46	46	46	47	47	47	47	47	36	549	45.8																																				
					◇児童発達支援																																													
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用実人員 (月平均)</th> <th>25年度中 利用児</th> <th>25年度中 退所児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10人</td> <td>20.9人</td> <td>7人</td> <td>19人</td> </tr> </tbody> </table>	利用定員	利用実人員 (月平均)	25年度中 利用児	25年度中 退所児	10人	20.9人	7人	19人																																					
利用定員	利用実人員 (月平均)	25年度中 利用児	25年度中 退所児																																															
10人	20.9人	7人	19人																																															
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別実利用人員</td> <td>4</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>21</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>251</td> <td>20.9</td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別実利用人員	4	23	23	23	23	21	24	24	20	22	22	22	251	20.9															
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																				
月別実利用人員	4	23	23	23	23	21	24	24	20	22	22	22	251	20.9																																				
					◇短期入所サービス																																													
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用実人員 (月平均)</th> <th>25年度中 利用児</th> <th>25年度中 退所児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空床</td> <td>4.8人</td> <td>57人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>	利用定員	利用実人員 (月平均)	25年度中 利用児	25年度中 退所児	空床	4.8人	57人	0人																																					
利用定員	利用実人員 (月平均)	25年度中 利用児	25年度中 退所児																																															
空床	4.8人	57人	0人																																															
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別実利用人員</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>(1)</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>57</td> <td>4.8</td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別実利用人員	5	3	7	6	9	4	3	5	5	2	3	5	(1)	0.1														57	4.8
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																				
月別実利用人員	5	3	7	6	9	4	3	5	5	2	3	5	(1)	0.1																																				
													57	4.8																																				
					◇日中一時支援																																													
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用実人員 (月平均)</th> <th>25年度中 利用児</th> <th>25年度中 退所児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空床</td> <td>12.0人</td> <td>144人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>	利用定員	利用実人員 (月平均)	25年度中 利用児	25年度中 退所児	空床	12.0人	144人	0人																																					
利用定員	利用実人員 (月平均)	25年度中 利用児	25年度中 退所児																																															
空床	12.0人	144人	0人																																															
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別実利用人員</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>144</td> <td>12.0</td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別実利用人員	12	12	12	14	13	12	12	11	12	10	11	13	144	12.0															
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																				
月別実利用人員	12	12	12	14	13	12	12	11	12	10	11	13	144	12.0																																				

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果										
総1 総合療育センター	299,128,606	274,328,463	0	24,800,143	総合療育センターの管理運営に要した経費										
	◇障害児入所施設(肢体不自由児)														
	利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児											
	25人	1.0人	0人	0人											
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
	月別実利用人員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0
	注:()は県外からの入所児童で外数														
	◇障害児入所施設(重症心身障がい児)														
	利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児											
	25人	16.6人	1人	3人											
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
	月別実利用人員	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(21)	(1.8)
		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	14	14	178	14.8
	注:()は県外からの入所児童で外数														
	◇外 来														
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
	月別外来人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	◇医療型児童発達支援(通所)														
	利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入園児	25年度中 退園児											
	30人	25.3人	13人	13人											
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
	月別実利用人員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	注:()は県外からの通所児童で外数														
鳥1 鳥取療育園費	25,281,000	23,031,804	0	2,249,196	鳥取療育園の管理運営に要した経費										
	◇医療型児童発達支援														
	利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児											
	40人	21.7人	4	11											
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
	月別実利用人員	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(12)	(1.0)
		18	18	21	22	22	22	20	20	22	19	20	24	248	20.7
	注:()は県外からの通所児童で外数														
	◇児童発達支援														
	利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児											
	10人	25.6	13	18											
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
	月別実利用人員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		21	22	22	27	23	28	28	28	28	28	28	24	307	25.6
	注:()は県外からの通所児童で外数														

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																																																																																																																																															
中1 中部療育園費	13,586,394	9,481,884	0	4,104,510	<p>中部療育園の管理運営に要した経費</p> <p>◇医療型児童発達支援(通所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用人数 (月平均)</th> <th>25年度中 入所児</th> <th>25年度中 退所児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20人</td> <td>17.9人</td> <td>9人</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別実利用人員</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>16</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>215</td> <td>17.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>注:()は県外からの通所児童で外数(以下の表も同じ)</p> <p>◇放課後等デイサービス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用人数 (月平均)</th> <th>25年度中 入所児</th> <th>25年度中 退所児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10人</td> <td>6.8人</td> <td>5人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別実利用人員</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>81</td> <td>6.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>◇児童発達支援(愛称:おしゃべり教室)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用定員</th> <th>利用人数 (月平均)</th> <th>25年度中 入所児</th> <th>25年度中 退所児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10人</td> <td>5.0人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 児童発達支援は、平成25年12月18日から開始。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月別実利用人員</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(0.0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>20</td> <td>5.0</td> </tr> </tbody> </table>	利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児	20人	17.9人	9人	7人	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別実利用人員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		16	14	18	19	16	18	19	20	18	18	20	19	215	17.9	利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児	10人	6.8人	5人	1人	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別実利用人員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)		5	8	8	7	6	7	5	8	7	6	7	7	81	6.8	利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児	10人	5.0人	5人	2人	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	月別実利用人員	-	-	-	-	-	-	-	-	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)										5	5	5	5	20	5.0
利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児																																																																																																																																																																	
20人	17.9人	9人	7人																																																																																																																																																																	
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																																																																																																																						
月別実利用人員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																																																																																																																																																						
	16	14	18	19	16	18	19	20	18	18	20	19	215	17.9																																																																																																																																																						
利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児																																																																																																																																																																	
10人	6.8人	5人	1人																																																																																																																																																																	
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																																																																																																																						
月別実利用人員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																																																																																																																																																						
	5	8	8	7	6	7	5	8	7	6	7	7	81	6.8																																																																																																																																																						
利用定員	利用人数 (月平均)	25年度中 入所児	25年度中 退所児																																																																																																																																																																	
10人	5.0人	5人	2人																																																																																																																																																																	
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均																																																																																																																																																						
月別実利用人員	-	-	-	-	-	-	-	-	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)																																																																																																																																																						
									5	5	5	5	20	5.0																																																																																																																																																						
目計 (児童福祉施設費)	560,102,000	505,607,204	0	54,494,796																																																																																																																																																																
合計	992,530,000	896,019,935	0	96,510,065																																																																																																																																																																

【明許繰越】

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(児童福祉施設費)	14,375,000	12,627,300	0	1,747,700	
厨房棟等屋根防水 改修工事費	皆成学園における厨房棟及び昇降口棟(以下「厨房棟等」という。)で発生している雨漏りについて、防水改修工事を行った。				
目計(児童福祉施設費)	14,375,000	12,627,300	0	1,747,700	
合計	14,375,000	12,627,300	0	1,747,700	

9 予備費の充用調べ
該当なし

10 繰越関係調べ
(1) 継続費通次繰越調べ
該当なし

(2) 繰越明許費調べ
該当なし

(3) 事故繰越調べ
該当なし

11 収入証紙取扱額調べ
該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
民生費負担金	—	—	0	0	0	0	0		
			計(節)	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				3,243,539	1,017,000	354,200	1,872,339		福祉相談センター 倉吉児童相談所 米子児童相談所
計(目)				3,243,539	1,017,000	354,200	1,872,339		
合計				3,243,539	1,017,000	354,200	1,872,339		

(2) 使用料

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
民生使用料	—	—	0	0	0	0	0		
			計(節)	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				563,242,646	563,148,341	0	94,305		皆成学園 総合療育センター 鳥取療育園 中部療育園
計(目)				563,242,646	563,148,341	0	94,305		
行政財産使用料	—	—	0	0	0	0	0		
			計(節)	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				4,960,675	4,960,675	0	0		皆成学園 総合療育センター
計(目)				4,960,675	4,960,675	0	0		
合計				568,203,321	568,109,016	0	94,305		

(3) 手数料

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
民生手数料	—	—	0	0	0	0	0		
			計(節)	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				2,514,750	2,512,760	0	1,990		総合療育センター 鳥取療育園 中部療育園
計(目)				2,514,750	2,512,760	0	0		
合計				2,514,750	2,512,760	0	0		

(4) 財産収入

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
物品売払収入	—	—	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				1,000	1,000	0	0		総合療育センター
計(目)				1,000	1,000	0	0		
合計				1,000	1,000	0	0		

(5) 寄付金

該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
延滞金	—	—	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				82,847	36,977	0	45,870		皆成学園 総合療育センター
計(目)				82,847	36,977	0	45,870		
総合療育センター 実習受託事業収入	—	—	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				525,000	525,000	0	0		総合療育センター
計(目)				525,000	525,000	0	0		
日中一時支援受託 事業収入	—	—	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				6,065,420	6,065,420	0	0		皆成学園 総合療育センター
計(目)				6,065,420	6,065,420	0	0		
保育実習等研修受 託事業収入	—	—	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				101,000	101,000	0	0		皆成学園
計(目)				101,000	101,000	0	0		
弁償金	—	—	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計				4,489,580	4,489,580	0	0		皆成学園
計(目)				4,489,580	4,489,580	0	0		
雑入	雑入	非常勤職員・臨時 職員雇用保険料	1	9,696	9,696	0	0		
		障害児施設措置費 返還金	1	1,357,200	1,357,200	0	0	障害児施設措置費(給付費等)国庫負担金交付要綱	H21～H23年度分
		自立支援医療(育成医療)公費負担 医療費の返納	4	221,618	221,618	0	0	障害者自立支援法	H24年度分
		障害児通所給付費 等負担金返還金	18	6,192,360	6,192,360	0	0	鳥取県障害児通所給付費等負担金交付要綱	H24年度分
		計(節)	24	7,780,874	7,780,874	0	0		
本庁執行分計			24	7,780,874	7,780,874	0	0		
出納機関執行分計				3,969,020	3,969,020	0	0		皆成学園 総合療育センター 鳥取療育園 中部療育園
計(目)				11,749,894	11,749,894	0	0		
合計				23,013,741	22,967,871	0	45,870		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

該当なし

イ つり銭の状況

該当なし

13 税外収入未済額調べ

(単位:円)

収入科目 目	区分 節	細節	過 年 度 分				現 年 度 分				収入 未済額 A+B	未 收 理 由	
			前年度 以前から の繰越額	左のうちの 収入済額	不 納 欠損額	収入 未済額 A	収入未済額の調定年度内訳		調定額	収入済額			収入 未済額 B
							22年度以前	23年度					
民生費負担金	一	一	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0	0	0	0	0		
出納機関執行分計			1,732,039	369,100	354,200	1,008,739	397,539	45,600	565,600	647,900	863,600	米子児童相談所 福祉相談センター 倉吉児童相談所	
計(目)			1,732,039	369,100	354,200	1,008,739	397,539	45,600	565,600	647,900	863,600		
民生使用料	一	一	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0	0	0	0	0		
出納機関執行分計			342,605	265,950	0	76,655	50,920	12,235	13,500	532,996,908	17,650	皆成学園 総合療育センター	
計(目)			342,605	265,950	0	76,655	50,920	12,235	13,500	532,996,908	17,650		
延滞金	一	一	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0	0	0	0	0		
出納機関執行分計			75,697	29,827	0	45,870	38,260	19,197	0	6,790	0	皆成学園 総合療育センター	
計(目)			75,697	29,827	0	45,870	38,260	19,197	0	6,790	0		
弁償金	一	一	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0	0	0	0	0		
出納機関執行分計			7,960	7,960	0	0	0	0	0	4,475,050	0	皆成学園	
計(目)			7,960	7,960	0	0	0	0	0	4,475,050	0		
手数料	一	一	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
本庁執行分計			0	0	0	0	0	0	0	0	0		
出納機関執行分計			1,990	0	0	1,990	0	0	0	1,731,480	0	総合療育センター	
計(目)			1,990	0	0	1,990	0	0	0	1,731,480	0		
合計			2,160,291	672,837	354,200	1,133,254	486,719	77,032	579,100	539,858,128	881,250		

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ
該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

(単位:円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の契約額等	執行(支出)状況					備考
		議決	期間	限度額		設定年度の執行額 A	債務負担行為の期間			合計 A+B	
							24年度までの執行額	25年度執行額	26年度以降の執行予定額		
総合療育センター一院内LAN用機器賃借料	借上料	平成21年12月	22年度から26年度まで	2,240,000	1,190,700	0	714,420	238,140	238,140	1,190,700	
総合療育センター医療事務業務委託	委託料	平成22年12月	23年度から25年度まで	38,520,000	37,044,000	0	24,696,000	12,348,000	0	37,044,000	
皆成学園等給食調理業務委託	委託料	平成23年6月	24年度から26年度まで	117,975,000	-	0	37,656,254	36,971,000	41,679,000	116,306,254	(実績払)
総合療育センター給食調理業務委託	委託料	平成23年6月	24年度から26年度まで	91,101,000	-	0	29,193,236	28,507,466	29,939,191	87,639,893	(実績払)
皆成学園施設管理等業務委託	委託料	平成23年12月	24年度から26年度まで	17,136,000	16,467,300	0	5,423,250	5,445,000	5,403,000	16,271,250	消費税率改定により変更契約
総合療育センター施設警備業務委託	委託料	平成23年12月	24年度から26年度まで	19,950,000	15,900,000	0	5,250,000	5,250,000	5,400,000	15,900,000	
総合療育センター医療力施設備保守業務委託	委託料	平成23年12月	24年度から26年度まで	3,969,000	2,334,312	0	756,000	756,000	822,312	2,334,312	
鳥取療育園清掃業務委託	委託料	平成23年12月	24年度から26年度まで	5,679,000	4,269,284	0	1,423,095	1,423,000	1,423,000	4,269,095	
総合療育センター院内保育運営委託	委託料	平成24年10月	25年度から27年度まで	62,553,000	-						(実績払)
総合療育センター一医事業務委託	委託料	平成26年3月	26年度から27年度まで	1,192,000	-	0	-	14,702,310	49,042,690	63,745,000	増税による
総合療育センター一医事業務委託	委託料	平成26年3月	26年度から28年度まで	47,628,000	41,212,800	0	-	0	41,212,800	41,212,800	
総合療育センター施設総合維持管理業務委託	委託料	平成26年3月	26年度から28年度まで	11,535,000	10,929,600	0	-	0	10,929,600	10,929,600	
総合療育センター自動扉保守管理業務委託	委託料	平成26年3月	26年度から28年度まで	1,557,000	1,503,360	0	-	0	1,503,360	1,503,360	
皆成学園ハートフル駐車場屋根整備事業	工事請負費	平成25年12月	平成26年度	5,338,000	4,871,880	0	-	0	5,338,000	5,338,000	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要綱等を含む。)	備考
障がい者自立支援事業費							0		
支出金額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							0		
出納機関執行分計							20,000		皆成学園
目計							20,000		
児童福祉総務費							0		
支出金額が10万円未満のもの							92,435		【9福祉保健部(子ども発達支援課)管理運営費】
本庁執行分計							92,435		
出納機関執行分計							60,000		総合療育センター 鳥取療育園 中部療育園
目計							152,435		
児童福祉施設費							0		
支出金額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							0		
出納機関執行分計							2,373,573		皆成学園 総合療育センター 鳥取療育園 中部療育園
目計							2,373,573		
合計							2,546,008		

(2)補助金

予算科目(目:児童措置費)

①国補分

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払、 精算払 の別	支出年月 日		金額
平成25年度鳥取県障害児通所給 付費等負担金	鳥取市 外17市 町	間接	522,854,147	-	-	-	概算払	26.3.10	130,713,532	※日南町を 除く市町村
(補助率: 県1/4)			H26.1.24外	26.3.31	-					
障害児施設に通所する障がい児に 係る給付費の一部を負担。			130,713,532	H26.2.28	26.4.16外	-				
本 庁 執 行 分 計									130,713,532	
出 納 機 関 執 行 分 計									0	
国 補 分 計									130,713,532	

②単県分 該当なし

予算科目(目:障がい者自立支援事業費)

①国補分 該当なし

②単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度) 事業の内容	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払、 精算払 の別	支出年月 日		金額
鳥取県障がい児・者在宅生活支援 事業補助金 (H15年度)	鳥取市 外9市 町	間接	3,574,020	-	-	26.5.7外	精算払	26.5.13 外	445,955	
(補助率: 県1/2外)			25.4.26外	26.3.31	-					
障がい児・者のニーズが高いもの の、障害者自立支援法等による支 給の対象とならないサービスのう ち、県が定めた事業を実施する市 町村に補助する。			445,955	25.5.10外	26.3.31外	-				
平成25年度鳥取県自立支援医療 費(育成医療)負担金 (H25年度)	鳥取市 外18市 町村	間接	16,924,916	-	-	26.5.7外	精算払	26.5.23	4,231,222	
(補助率: 県1/4)			25.6.10外	26.3.31	-					
身体に障がいのある児童または現 存する障がい若しくは疾患に係る医 療を行わないときは将来障がい に至ると認められる児童であって、確 実な治療効果が期待できるものに 支給			4,231,222	25.6.27	26.3.31	-				
鳥取県障がい児を育てる地域の支 援体制整備事業補助金 (H25年度)	鳥取市 倉吉市	間接	3,325,639	25.5.30	-	26.5.9外	精算払	26.5.19	1,662,819	
(補助率: 県1/2)			25.6.26外	26.3.31	-					
医療ケアが必要な重症心身障がい 児者等の日中活動の場を確保する ため、放課後等デイサービス事業 所等が新たに看護職員を配置した 場合の看護職員配置経費等助成す る市町村に補助する。			1,662,819	25.7.4外	26.4.28外	-				
本 庁 執 行 分 計									6,339,996	
出 納 機 関 執 行 分 計									0	
単 県 分 計									6,339,996	

予算科目(目: 児童福祉総務費)

①国補分 該当なし

②単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象 経費	実施計画承認 又は内示年月	着 手 年月日	額の確定 年月日	支 出 の 状 況		備考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算払、 精算払 の別	支出 年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月			
鳥取県発達障がい者支援体制整備 事業補助金 (H22年度)	湯梨浜 町外2 町村	間接	1,332,681	-	-	26.5.16	精算払	26.5.23	443,000
発達障害者支援試行事業で検証し た支援手法モデルを導入し、発達 障がい児・者の支援体制整備を図 る市町村等に必要経費の一部を 補助	(補助率: 県1/3)		25.5.29外	26.3.31	-				
鳥取県ペアレントメンター相談事業 補助金 (H24年度)	NPO鳥 取県自 閉症協 会	間接	225,000	-	-	26.5.14	概算払	25.4.30	225,000
発達の気になる子どもの保護者の 子育てに関する相談者としてペア レントメンターが行う相談活動及び普 及啓発の促進に係る経費を補助			(補助率: 県10/10)	25.4.9	26.3.31	-			
			225,000	25.4.12	26.4.17	26.4.24	戻入	26.5.23	△ 94,698
鳥取県児童発達支援センター利用 者負担金軽減事業費補助金 (H19年度)	鳥取市 外8市 町	間接	1,817,097	-	-	26.5.9外	精算払	26.5.19 外	735,000
児童発達支援センターを利用してい る児童の保護者のうち、他に同時 に保護者や幼稚園等に通っている 児童を養育している保護者の負担 を軽減する市町村に対し補助する。	(補助率: 県1/2)		25.5.15外	26.3.31	-				
			735,000	25.6.3外	26.4.21外	-			
本 庁 執 行 分 計									1,308,302
出 納 機 関 執 行 分 計									0
単 県 分 計									1,308,302

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当なし

(3)交付金

該当なし

(4)委託料

(単位:円)

予算科目(目)	国補単別の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日)契約額 変更契約(最終) (契約年月日)契約額	契約期間	年月日 (契約保証 金納付等) 契約形態	完了年月日 履行検査年月日	支出の区分	支出年月日	金額	
障がい者自立支援事業費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		
予定価格が20万円未満のもの										43,841		【2自立支援医療費(育成医療)】
本庁執行分計										43,841		
出納機関執行分計										0		
目計										43,841		
児童福祉総務費	国補	子どもの心の診療ネットワーク整備事業委託料	国立大学法人鳥取大学	8,092,000	(25.4.1) 8,092,000 ~ (26.3.31)	25.4.1 ~ 26.3.31	- (免除)	26.3.31 26.5.15	概 戻	8,092,000 △ 2,398,010		【4子どもの心の診療ネットワーク整備事業】 委託契約の相手方以外に事業を実施する団体がいないため。
児童福祉総務費	国補	平成25年度鳥取県発達障がい者支援体制整備事業ベアレントメンター運営委員会業務委託料	特定非営利活動法人鳥取県自閉症協会	389,000	(25.4.1)	25.4.1 ~ 26.3.31	- (免除)	26.3.31 26.4.24	概 戻	389,000 △ 304,394		【5発達障がい者支援体制整備事業】
児童福祉総務費	国補	平成25年度鳥取県ベアレントメンター・コーデイネーター配置事業委託料	特定非営利活動法人鳥取県自閉症協会	1,346,000	(25.4.1) 1,346,000 ~ (26.3.31)	25.4.1 ~ 26.3.31	- (免除)	26.3.31 26.4.24	概 戻	1,346,000 △ 108,414		【5発達障がい者支援体制整備事業】 委託契約の相手方以外に事業を実施する団体がいないため。
児童福祉総務費	単県	平成25年度鳥取県障がい児等地域療育支援事業委託料	鳥取市外1	4,411,000	(25.4.1) 4,411,000 ~ (26.3.31)	25.4.1 ~ 26.3.31	- (免除)	26.3.31 26.5.9外	精	996,988 2,335,325		【7障がい児等地域療育支援事業】 委託契約の相手方以外に事業を実施する団体がいないため。
児童福祉総務費	単県	児童福祉施設医療費審査支払事務委託料	鳥取県社会保険診療報酬支払基金外1	(S30.4.1) @100.5/件外 (24.4.1)	S30.4.1 ~ S31.3.31	25.4.1 ~ 26.3.31	- (免除)	26.3.31 25.5.10外	精	44,576		【8障がい児福祉事務費】 委託事業の内容が診療内容の審査であるため。 ※契約期間は、毎年度自動更新
児童福祉総務費	単県	児童福祉施設給付費審査支払事務委託手数料	鳥取県国民保険団体連合会	(S49.10.31) @200/件外 (24.5.16)	S49.11.1 ~ S50.3.31	25.4.1 ~ 26.3.31	- (免除)	26.3.31 25.5.1外	精	168,433		【8障がい児福祉事務費】 障害児施設給付費等の電子請求を受けられるのは国保連しかないので、契約期間は、毎年度自動更新
児童福祉総務費	単県	児童福祉施設医療費審査支払事務委託料								34,606		青少年・家庭課へ配当替

予算科目(目)	国補単別の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等年月日(契約保証金納付等)	完了年月日(履行検査年月日)	支出の状況		備考
				予定価格	契約年月日(契約額)	契約期間			支出の区分	金額	
児童福祉総務費	単県	鳥取県児童福祉法及び障害者自立支援法請求システム保守委託料	(株)モリツクスジャパン	488,000	(25.4.1) 467,250	25.4.1 ~ 26.3.31	25.3.14 (免除)	26.3.31	精	467,250	【8障がい児福祉事務費】
児童福祉総務費	単県	鳥取県障害児施設給付費等管理システム保守委託料	(株)佐賀電算センター	425,250	(25.4.1) 425,250	25.4.1 ~ 26.3.31	25.3.18 (免除)	26.3.31	精	425,250	【8障がい児福祉事務費】
予定価格が20万円未満のもの										110,250	
本庁執行分計										11,598,860	
出納機関執行分計										0	
目計										11,598,860	
児童措置費	国補	措置委託料	(福)あすなろ雲松の聖母学園		単価契約外 @19,916外	25.4.1 ~ 26.3.31	(免除)	26.3.31	概	10,508,096	【11障がい児入所給付費等】児童相談所の措置決定により各施設入所している児童に係る経費であるため。
児童措置費	国補	措置委託料	独立行政法人国立病院機構松江医療センター		単価契約外 @18,570外	25.11.1 ~ 26.3.31	(免除)	26.3.31	概	215,890	【11障がい児入所給付費等】児童相談所の措置決定により各施設入所している児童に係る経費であるため。
予定価格が20万円未満のもの										0	
本庁執行分計										10,723,986	
出納機関執行分計										0	
目計										10,723,986	
児童福祉施設費										0	
予定価格が20万円未満のもの										0	
本庁執行分計										0	
出納機関執行分計										0	
目計										0	
児童福祉施設費										(735,000)	皆成学園
予定価格が20万円未満のもの										206,237,487	総合療育センター
本庁執行分計										(735,000)	鳥取療育園
出納機関執行分計										228,604,174	中部療育園
目計										(735,000)	
合計										206,237,487	
										(735,000)	
										228,604,174	

(4-2)委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)
該当なし

18 工事請負費調べ

予算科目 (目)	国補単県の別	工 事 名	当 初 契 約			入札年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	請負人	支 出 状 況		実地完成 年月日	変更 (解除) の理由 ・内容	備 考
			(起工年月 日)	(契約年月日) 契 約 額	工 期			支 出 区 分	金 額			
			(変更年月 日)	(契約年月日) 契 約 額	工 期							
児童福祉施設費	単県	総合療育センター施設改修事業							39,454,758			営繕課へ配当替
児童福祉施設費	単県	厨房棟等屋根防水改修工事費							(11,892,300)			営繕課へ配当替 (明許繰越)
本庁執行分計									(11,892,300)			
出納機関執行分計									0			
目 計									(11,892,300)			
合 計									39,454,758			

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて
該当なし)

19 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

行政・普通 財産の区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況		本年度末		備 考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	
			増加	減少	増減理由	登記 年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	皆成学園	倉吉市みどり町3564-1	39,233.07	334,064,778	増加		0	39,233.07	334,064,778
	総合療育センター	米子市上福原1751-1外	29,133.12	498,716,780	減少		0	29,133.12	498,716,780
合計			68,366.19	832,781,558			0	68,366.19	832,781,558

(平成26年3月31日現在)

イ 建物

行政・普通 財産の区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況		本年度末		備 考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	
			増加	減少	増減理由	登記 年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	皆成学園	倉吉市みどり町3564-1	5,750.27	1,897,530,220	増加		0	5,750.27	1,897,530,220
	総合療育センター	米子市上福原7-13-3	7,885.13	2,672,152,410	減少		0	7,885.13	2,672,152,410
	鳥取療育園	鳥取市江津260	928.97	148,922,585	増加		0	928.97	148,922,585
	中部療育園	倉吉市南昭和町15	360.93	42,802,200	減少		0	360.93	42,802,200
合計			13,635.40	4,569,682,630			0	13,635.40	4,569,682,630

(平成26年3月31日現在)

ウ 山林
該当なし

エ 不動産売却
該当なし

オ 財産の交換
該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)
該当なし

キ 物権
該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)
該当なし

ケ 有価証券
該当なし

コ 出資による権利

(平成26年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出捐金	円 10,199	円 0	円 0	円 10,199	財団法人鳥取 県環境管理事 業センター	
合 計	10,199	0	0	10,199		

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年3月31日現在)

種 別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円 19,580	円 200	円 7,250	円 12,530	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	19,580	200	7,250	12,530	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成26年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末
	購入枚数	使用枚数及び金額	
11枚	30枚	28枚 27,360円	13枚

(3)基金
該当なし

(4)債権

(平成26年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
行政財産使用料 (皆成学園敷地)	円 25,500	3	円 0	0	円 10,500	1	円 15,000	2	皆成学園
行政財産使用料 (総合療育センター敷地)	24,960	2	0	0	20,460	1	4,500	1	総合療育セ ンター
合 計	50,460	5	0	0	30,960	2	19,500	3	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地
該当なし

イ 建物
該当なし

(2) 物品

該当なし

21 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況				借受先	備考
					契約書の有無	借受期間	借料(円)			
							単価	本年度の借料		
土地	宅地	皆成学園敷地	倉吉市みどり町	188.00	有	H24.4.1 ~H29.3.31	月額・年額 189,648	189,648	個人	
土地	宅地	鳥取療育園敷地	鳥取市江津	349.85	有	S54.7.20 ~無期限	月額・年額	無償	鳥取市江津 鳥取県立中 央病院長	
合計								189,648		

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

該当なし

(2) 職員駐車場

該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

25 備品の処分状況調べ

該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

27 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

該当なし